


# 立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団 くさか景子の県政報告



発行責任者 神奈川県議会議員 くさか景子  
連絡先 くさか景子事務所 〒253-0053 茅ヶ崎市東海岸北2-1-57 1階  
TEL&FAX 0467(58)0290 e-mail:future@grace.ocn.ne.jp  
http://keikokusaka.fc2rs.com/

くさか景子 検索 

くさか景子、議員年数15年以上の議員勤続表彰を頂きました！（5月17日）

今回、15年表彰を頂いたのは、4期の同期10人です。15年前、同期が19人当選し、一九会を作り会派を超えてともに学んできました。

議員の表彰には賛否がありますが、県議引退前最後の区切りとして受けました。ご支援いただいた皆さま、ありがとうございました。



### くさか景子、2022年度の役割

#### ◆議会「文教常任委員会」委員

教育全般、インクルーシブ教育、公立高校入学者選抜制度、教育ICT環境整備、生涯学習、文化遺産など

#### ◆議会「共生社会推進特別委員会」委員

障がい福祉、認知症対策、多文化共生、人権男女共同参画、ペット動物との共生など

#### ◆議会「個人情報保護検討委員会」委員

#### ◆県「児童福祉審議会」委員

社会的養護の必要な子どもたちの支援、里親さん認定など

今年度は、県議会の今期の最終年度。こども政策、環境問題を中心に、地域ではこども食堂の継続、新たに認知症カフェにも取り組み、積極的に活動していきます。

## くさか景子から次世代へ 県議選（茅ヶ崎市）立憲民主党 「平野みぎわ」さんに公認決定！

1995年から市議2期、県議4期、女性の視点で政治に取り組んできました。

#### ・未来ある子どもたちのため、福祉、女性政策

保育園設立、こども食堂開設、ケアリーバー支援（社会的養護経験者）、ヤングケアラー支援、認知症問題、女性の参画の推進、LGBTQ多様性の推進など

#### ・環境、SDGs

茅ヶ崎海岸侵食対策、自然エネルギー推進、脱原発、福島支援、防災対策など

私、くさか景子は来春で県議を引退し、平野みぎわさん（写真右）に後継を託します。くさか景子同様のご指導、よろしくお願いします。



立憲民主党  
・民権クラブ  
齊藤団長と



## くさか景子のほっとコラム

### 7月に予定の参院選・神奈川県選挙区「水野もとこ」さんを応援！



政治分野の男女共同参画推進法が施行されて初となった昨年の衆院選で当選した女性は45人（465議席中）。選挙前の10.1%から9.7%に後退してしまいました。参院議員の女性比率も現在20%。政治分野の女性参画は世界的にも遅れており、女性の声を政治に。参院神奈川県選挙区で立憲民主党は、以下の2人を公認しました。

「水野もとこ」一宇宙視点の世直しと子育てに奮闘する働くお母さん。

「てらさき雄介」一生活安全保障で経済対策、地域の市民の声を国政へ。

# くさか景子「2022年春の県政報告会」 4月17日に開催、三井マリ子さんが講演

くさか景子「2022年春の県政報告会」が、茅ヶ崎ラスカホールで4月17日に開催され、多くの皆さまにご参加いただきました。

第1部の県政報告に引き続き、第2部では三井マリ子さんが「女性議員が増えて北欧はどう変わったか」というタイトルで講演。

ノルウェーは、今でこそ「北欧福祉国家」というイメージがありますが、1960年代以前のノルウェーは保育所やケアセンターが不足し、妊娠中絶は違法（女性に自己決定権なし）。人の世話（ケア）にかかわる保育、看護、介護が政治の世界で重視されていなかったそうです。

その1960年代から、女性解放運動や女性と政治キャンペーンといった「女性たちの闘い」が始まり、三井さんが初めてノルウェーを訪問した1989年には、小児科医で4人の子の母でもある女性首相も含め、閣僚19人の内9人が女性。国会議員も36%が女性となるなど、女性の政治参加が進みました。

三井さんが何度も調査に訪れたノルウェー・オーモット市の女性市長は、次のように語ったそうです。「社会を変えるのはその国の市民、特に女性です。女性が政治に数多く進出して、初めて改革が可能になると思います」。

## 三井さんの講演を聴いて

女性議員の割合が高いノルウェーでも、1960年代以前は女性ゼロ議会が存在したそうです（日本には未だにありますが…）。文化の違いはあるけれども、日本の女性たちが立ち上がり、変えていくためにはどうすればいいのか…多くを考えさせられる内容でした。女性が元気に活躍できる社会は、子どもも高齢者も障がい者も男性も、誰もが自分らしく生きられる社会を作ることにつながるのではないのでしょうか。

そして、女性の活躍できる社会を作るために、まずは政治家に女性を増やす必要があると思いました。（平野みぎわ）



三井マリ子さん

女性政策研究家。米コロンビア大学修士修了（フルブライト奨学生）。東京都議会議員2期、大阪府豊中市男女共同参画推進センターすてっぷ初代館長、福井県武雄市（現、越前市）初代男女平等オンブツトを歴任。全国フェミニスト議員連盟初代代表。近著『さよなら！一強政治 徹底ルポ 小選挙区制の日本と比例代表制のノルウェー』（2020年、旬報社）。



平野みぎわさんから  
三井マリ子さんに花束贈呈



（左）福島県いわき市から  
丸丸武進福島県議もお越し  
いただきました！



（右）阿部知子衆院議員  
から激励の言葉をいただきました！